

動き

お知らせコーナー

浄光寺仏教婦人会会長に

清水フジ子さん就任

去る六月十日(土)



浄光寺仏教婦人会総会が開催され、新会長に都野津町の清水フジ子さんが選任されました。

前会長の佐々木みどりさんは平成十一年より七年間にわたり、二百八十名の会員の先頭に立つて、全員間法全員伝道の実践をめざして活発な仏婦活動を展開してこられました。長い間本当にありがとうございました。

新会長の清水さんは、「み仏さまのお手伝いをさせて頂くことは尊い縁と深く感謝しています。お聴聞は何より大切です。声かけ運動を推進し、皆さんと一緒に佛法の輪を拡げて参りましょう」と力強く抱負を語られました。拓かれたお寺をめざして活躍されることを期待しています。

12回連続講座

開講時間 午後1時~3時半

講師 藤田徹文先生

是非あなたも仏教書のベストセラ - 「歎異抄」にであってみませんか。現在3回目が終了。

4回目からは明年より

第4回...3月14日

第5回...4月26日

第6回...7月12日

第7回...8月28日

第8回...10月29日

(予定)

歎異抄に学ぶ

今後の主な行事

本願寺念仏奉仕団

とき 10月10日~12日

仏具おみがき

とき 10月20日 和木地区担当

浄光寺仏婦研修旅行

とき 10月30日 広島龍仙寺他

奉仕のつどい

とき 11月16日 都野津・嘉久志地区担当

報恩講法座

とき 11月19日・20日・21日

講師 山口 波佐間正巳先生

除夜会

とき 12月31日~1月1日

本願寺御正忌報恩講参拝旅行

とき 1月13日~14日

御正忌法座

とき 1月16日

「浄光寺の明日を考える会」発足

去る七月十一日に浄光寺世話人会総会 門徒総代十名・世話人七十二名(監事二名)が開催され、門徒会の収支決算、予算の件、親鸞聖人七百五十回大遠忌本山依頼懇志進納の件、今年度の教化活動等が熱心に協議されました。

その折、住職より「浄光寺の明日を考える会」発足を提案。大きな賛同を得て決議されました。

浄光寺の明日を語り合い、十年先、二十年先、わが寺はこんなお寺でありたい。こんなお寺にしたい。そのためには今どうすればよいか。そういう具体的な姿夢を皆で描いていきましょう。近々「考える会」開催予定。

スタッフ：現在三十三名(男二十一名 女十二名)

- 二十歳代：三名
- 三十歳代：二名
- 四十歳代：六名
- 五十歳代：十名
- 六十歳代：九名
- 七十歳代：三名



往生

平成十八年四月三日(十八年八月二十五日) (敬称略)

4月3日	敬川	畠山ユキヨ	91歳
4月7日	神主	佐々木フジ子	96歳
4月13日	都野津	船津マサ子	77歳
4月17日	和木	今田八ギエ	90歳
4月23日	山の内	下田文字	80歳
5月17日	千田	横田ウメ	96歳
5月27日	金城	宮本光代	92歳
6月5日	嘉久志	森口浩志	49歳
6月29日	江津	高松トメコ	95歳
6月30日	都野津	濱村喜美子	84歳
6月29日	和木	馬場タキコ	91歳
7月17日	和木	盆子原サツキ	93歳
7月28日	渡津	久代ハルエ	93歳
8月11日	千田	近重豊幸	83歳
8月22日	有福	森口廣文	55歳
8月25日	都野津	濱本春枝	90歳

編集後記

このたび二十三歳になる三男の大地が、本山で得度式を受け、晴れて僧侶となり、新たな一歩を踏み出しました。当山若院頭之29歳は、三ヶ月間の本山での研修を終えてこの程本願寺布教使の資格をとりました。

次男の浩爾26歳は昨年三月に広島大竹市光明寺に入寺し若い住職として頑張っています。

同じ土壌に立つとき本当にあえる世界があります。如来様のお育てをしみじみと思つ昨今です。



三男大地

南無